

2020/10/27

[開校記念日 50周年 記念集会](#) | by [校長](#)

今日 10月27日は本校の開校記念日です。

50年前の本日(昭和45年10月27日)に、開校記念式が行われました。



今回はコロナ禍のため記念式典は残念ながら行えませんでした。

そこで、子どもたちとの記念集会を朝の時間に行いました。

校長室と各教室をZOOMでつなぎます。

ZOOMなので、各教室の様子も分かります。私の話をしっかり聞いている姿が多くて嬉しくなりました。



その後、オリジナルDVDを観ました。

50年間の歴史を振り返るとともに、今、頑張っている花里の子の姿などがあり、元気ができました。





地域の方から、50周年を記念して千羽鶴をいただきました。

これからも花里小学校は  
「自分らしい花を咲かせる  
花いっぱい为学校 心のふる里」  
を目指します。

令和2年10月27日

## 学校だより 「花里の子」

令和2年度 第16号

伊丹市立花里小学校長 村上 雅博

### 50周年の開校記念日(10月27日)を迎えます！ 「花いっぱいの学校 心のふる里」を目指し続けます

1970年に開校した本校は、2020年の本年に創立50周年になります。多くの皆様にご支援をいただいたお陰です。誠にありがとうございます。

10月27日は開校記念日です。50年前のこの日に開校記念式典が行われました。

その模様などを初代校長の岡本正道先生は、創立二十周年記念誌に「七十年の花里に明る  
い花が咲きました」として次のように記してくださっています。

「花里小学校をその名のように、花いっぱいの学校にしてくださいとの当時の教育長の挨拶  
に答えるべく在任中はいろいろ努力したものの、力及ばず、四年の在任中には、とうとう  
果たせぬまま、花里をさることになりました。今、花里小がこの夢を着々と実現させてく  
ださっている様子に、心から嬉しく有難く感謝しています。」

「花いっぱいの学校」とは本校開校以来の伝統になっています。

また、初任教頭の波部茂良先生は、創立三十周年記念誌に「花里は心のふるさと」として、  
花里の歴史を綴ってくださいしています。

「花里小の三十周年は20世紀末、2000年(平成12年)一つの節目です。創立は1970年(昭和  
45年)、万博の年、二十周年は1990年(平成2年)花博の年、思えば日本を含め、世界が  
大きく変動していく節目であったように思えます。」

「花里小学校の開校当初を思い起こし、いつまでも美しい心の花束を持ちつづけて、自然の  
偉大さ、ありがたさを感じ、人間の自然を忘れず、大切にしていきたいと思えます。」

五十周年の今回は、新型コロナウイルス感染拡大という誰も経験したことのない状況に遭  
遇しています。記念式典は残念ながら開催しなくなりましたが、記念品や記念誌の作成、航  
空写真撮影などできることを考えて進めています。

創立から五十年経過し、社会が変化しても、花里小学校は、先輩や地域の皆様の思いを受  
け継ぎ、「花いっぱいの学校」として伝統を大切にしていきます。

今後も、花里の子一人一人が「自分らしい花、笑顔の花をいっぱい咲かせられるよう」に、  
そして、学校がその「心のふるさと」になりますように願って取り組んでいきます。

学校では、この10月27日に全校朝礼を各教室と校長室をZOOMでつないで行います。

50周年を記念して作成したオリジナルDVDを観ます。子どもたちと花里小の歴史を学び、ま  
た50周年の時に巡り合わせた絆を大切に、心新たに出發したいと思います。

今後ともご支援をお願いします。